

第二小学校放課後子ども教室【立川市】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	240日/年間	
参加人数	35人/1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
	○	
学童クラブとの連携	一体型	連携型

■主な活動場所

専用教室・校庭・体育館

■開催日

平日(月～金曜) ※土日祝日、年末年始は休み

■参加対象

立川市立第二小学校区域に居住する小学生

■申込み手続

保護者が実施教室に来訪し登録票により申込み

活動紹介

第二小学校放課後子ども教室は、令和4年4月より民間事業者委託によりスタート。

平日は下校時より午後5時15分まで(10月～2月は午後4時30分まで)、3季休業中の平日は、午前9時から開催。子どもたちが自主的に安全に遊べる居場所を提供し、見守りをを行っている。また、これまで地域主体で実施してきた放課後子ども教室「二小なごみん」の流れを汲み、定期的に「なごみんの日」を実施。

体育館で卓球、バドミントン、フリスビーなどを地域の大人や学生ボランティアと共に実施し、地域との交流を深めている。

事業者企画により、「たちかわ競輪場見学ツアー」や「アルバルク東京バスケットボールワークショップ」等市や外部団体とのコラボイベントも開催。また、隣接している学童との交流イベントも実施している。

事業者の見守りの中で自由に遊ぶ児童



コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 競争入札により委託業者を決定。地域の自治会や民生委員にも協力を依頼する。
- 配置人数 [見守り]6名/委託業者 [コーディネーター]2名/委託業者1名、地域1名
- 運営体制 委託業者の責任者が中心となって、イベント企画や学校・地域との調整を行っている。責任者会議(月1回/市・業者)やスタッフ連絡会(年2回/市・学校・地域・業者)も実施。

立川市の取組

■全教室数 19教室

■事業目的 子どもたちを心豊かで健やかに育むため、放課後、週末等に小学校の教室などを活用して、安全・安心な環境づくりを行う。

■事業の成果等 令和4年度より民間事業者委託による放課後子ども教室を順次展開。事業委託により地域の負担を少なくしつつ、安定した放課後子ども教室の実施を図る。定期的に「地域交流デー」を実施することにより、これまでの地域とのつながりやふれあいを継続して行っていく。